

令和6年 稲作情報 いもち病対策緊急号

※この資料は、令和6年7月24日現在の農薬登録情報に基づいて作成しています。

※この資料は、県ホームページでも公開しています。

http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36250a/inasakugi_jyutujyohou.html

南会津農林事務所農業振興普及部 Tel 0241-62-5262



- 7月は雨の日が多く、葉いもちの感染好適条件が多く出現していることから、管内各地で葉いもちの発生が確認されています。
- 上位葉（止葉、次葉）の病斑は穂いもちの感染源となりますので、ほ場をよく確認して防除を徹底しましょう。

1 葉いもち感染好適条件出現状況(BLASTAM) 期間:7月7日～7月24日

7月 地点	7/7	8	9	10	11	12	13	14	14	16	17	18	19	20	21	22	23	24
只見	●	—	—	—	●	—	—	—	—	●	●	—	—	●	—	—	—	—
南郷	△	—	—	●	●	●	—	—	—	●	●	—	—	●	—	—	—	—
田島	●	—	—	●	●	—	—	—	—	●	●	●	—	●	—	—	—	●

●：感染好適条件、○：準感染好適条件、△：感染可能条件、—：感染条件を満たしていない

2 いもち病防除

- ・ いもち病は夏季の低温、多雨、日照不足の気象条件により感染好適条件となります。
- ・ 病斑を発見したら、治療剤で直ちに防除しましょう。発生が疑われる場合や病斑の判断に迷う場合、農林事務所へご相談ください。

治療剤例

薬剤名	使用時期	施用量 (10aあたり)	使用方法	本剤の 使用回数
ノンプラス粉剤 DL	収穫7日前まで	3～4kg	散布	2回以内
ブラシンフロアブル	収穫7日前まで	1,000倍希釈 60～150ℓ	散布	2回以内

病斑のイメージ



BLASTAM



福島県病害虫防除所 HP